(臨床研究に関する公開情報)

公立陶生病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 間質性肺炎患者における慢性咳嗽が長期予後へ与える影響に関する後ろ向きコホート研究

[当院研究責任者] 部署名 呼吸器・アレルギー疾患内科 氏名 木村智樹

[研究の背景] 間質性肺炎 (Interstitial Lung Disease : ILD) において患者咳嗽は一般的な症状であり、既存の研究では 50-80%の患者さんが慢性咳嗽を経験していると言われています。慢性咳嗽が患者さんの生活の質 (QOL) に悪影響を及ぼすことが知られていますが、ILD 患者さんにおける長期的な疾患進行の予測因子となり得るかについては現時点で明確な結論は得られていません。

[研究の目的] ILD 患者における慢性咳嗽の有無及び咳関連スコアが長期予後に与える影響について評価する。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2022 年 10 月から 12 月までに当院呼吸器・アレルギー疾患内科外来を受診し、ILD の診断を受けた方

●研究期間：実施許可から 2025 年 10 月 31 日まで

●利用する検体、カルテ情報

検体：利用しません。

カルテ情報：年齢・性別・診断からの期間・喫煙歴・既往歴、ILD の診断分類、ILD の罹患期間、ILD に対する治療、咳嗽に対する治療、肺機能検査、6 分間歩行試験 (6MWT)、在宅酸素療法 (LTOT 使用歴)

●利用する検体、カルテ情報の管理

情報は、当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

公立陶生病院

所属部署 呼吸器・アレルギー疾患内科 氏名 鈴木寛子、萩本聡

電話 0561-82-5101

FAX 0561-82-9139